

平成25年度 事務事業評価調査〔ソフト事業〕

事務事業コード

11112001

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名

日胆はまなす里親会補助金

区分	No	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	1	安心して子どもを生き育てられるまちをつくる
施策	1	子育ての不安と負担の軽減
小分類	1	地域での子育て支援
主要な施策	2	②地域子育てボランティアの育成と活用
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 40 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	子育てグループ
-----	-------	-------	---------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	受託児童の育成、養育環境の整備、里親制度の普及啓発等を行うことにより、児童福祉の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	胆振、日高管内の里親で組織される里親会の運営に対し補助した。 平成24年度の主な事業実績 5月20日 役員会、総会 9月8日～9日 全国里親会北海道地区里親研修大会 9月15日～16日 日胆はまなす里親会研修会・交流会 10月 全国里親会全国大会、広報誌はまなす発行 12月24日 里子プレゼント事業
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	里親制度は要保護児童を家庭的環境の中で養育する最も望ましい養育形態で、当市の要保護児童対策の中で重要な役割を担っており、支援を継続する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	児童福祉法

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区 分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	30	30	30	30	30
事業費 合計			30	30	30	30	30

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 里親会員数	人	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	6	4			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《 Check 》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
地域の結びつきの希薄化により家庭が孤立し、さらに経済基盤が脆弱するなか家庭で子育てする機能が低下しつつある。	様々な事情により家庭で生活することが困難な子ども（要保護児童）を、自身の家庭に向かい入れ養育する里親の役割は社会的に重要であることから、里親で組織される里親会への財政支援を引き続き継続する。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《 Check 》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 里親は要保護児童を養育する制度のひとつで、国及び地方公共団体には保護者とともに児童を心身ともに健やかに育成する責務がある。
	<input type="radio"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 里親制度は、要保護児童対策の中で重要な役割を担っており、里親会の活動は、里親制度の普及・向上に有益と認められる。
	<input type="radio"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 室蘭児童相談所管内の自治体がそれぞれ財政支援することで里親会の運営が成り立っており削減は難しい。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 里子(受託児童)が健やかに育成されている。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《 Check 》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	要保護児童が家庭で養育される里親は、乳児院、児童養護施設等での養育に比べ、児童にとってより望ましい養育の形態で、里親会の役割は重要である。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《 Check 》

維持	備考	
-----------	----	--